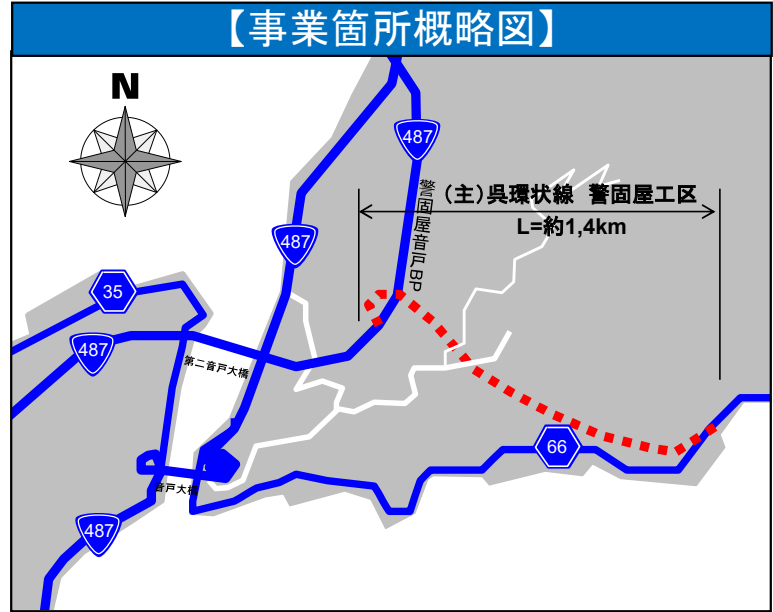


主要地方道 呉環状線 警固屋工区

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

主要地方道呉環状線は、呉市天応町を起点に市中心部を迂回し、同市警固屋町に至る環状道路である。

事業区間は江能音倉半島地域と東広島・呉自動車道(阿賀IC)を結ぶアクセス道路として、重要な役割を担っているが、現道は、幅員が狭小で線形が悪いことから、安全で円滑な交通の確保が課題となっている。

また、当路線の機能強化により、平成25年3月に完成した国道487号警固屋音戸バイパスへのアクセスを向上することで、ストック効果の最大化を図ることが期待できる。

そのため、交通の円滑化を目的に、バイパス道路を整備するものである。

【事業概要】

事業箇所: 広島県呉市警固屋7丁目
～9丁目

事業延長: 約1.4km

事業内容: バイパス整備

道路規格: 3種3級

設計速度: 50km/h

幅員: 7.5m(2車線)

【令和8年度事業内容】

調査設計

【施工前】

